

第2回 公共建築工事積算研究会 積算単価の内訳把握等に向けた検討WG 議事概要

【議事】

- (1) 第1回WGにおける主なご意見と対応方針について
- (2) 労務費の内訳把握が可能な積算単価の設定方法(案)について
- (3) 積算単価への施工実態等の反映方法について
- (4) 技能労働者の編成の特徴と歩掛りとの関係について
- (5) 今後の予定について

【議事概要】

議事(1) 関係

- 事務局より、第1回WGにおける委員からの主なご意見と、対応方針について説明

議事(2)、議事(3) 関係

- 事務局より、労務費の内訳把握が可能な積算単価の設定方法(案)等について説明。

(ご意見)

- 建築物の規模や特殊性も踏まえ、歩掛りを把握する必要がある。
- 積算単価を構成する単価の更新頻度について、整理する必要がある。
- 整備された積算単価が、実勢を捉えたものとなるよう検討していく必要がある。
- 見積りによる積算単価を活用する場合も、適切な費用が確保される必要がある。

議事(4) 関係

- 事務局より技能労働者の編成の特徴と歩掛りとの関係について説明。

(ご意見)

- 引き続き、可能な範囲で実態の把握に努めていただきたい。

議事(5) 関係

- 事務局より今後の予定について説明。

(以上)